



今回ご紹介する  
新しい支払方法は6っ!

- 口座振替
- Pay-easy(ペイジー)
- クレジットカード払い
- スマホ払い
- ATM払い
- コンビニ払い



ご自身のライフスタイルに合わせて  
支払方法を選べます。

解説

### ● 用途に合わせた支払方法の例

スタイル	おすすめの支払方法
手間をかけず、漏れなく安全確実に支払いたい	▶ 口座振替
支払いに行けない、その場ですぐに支払いたい 簡単・便利に時間をかけずに支払いたい	▶ Pay-easy(ペイジー) 〈インターネットバンキング〉 クレジットカード払い
いつでもどこでも、外出先でもスマホで支払いたい	▶ スマホ払い
銀行窓口で並ばず手軽に支払いたい	▶ Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉
24時間いつでも買い物ついでに支払いたい	▶ コンビニ払い

### ● 対象となる税金・公共料金(例)

税金・ 公共料金	申告所得税	固定資産税	水道料金
	法人税	自動車税・軽自動車税	電気料金
	消費税	国民健康保険料	NHK放送受信料
	住民税	国民年金保険料	

※支払先によって対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

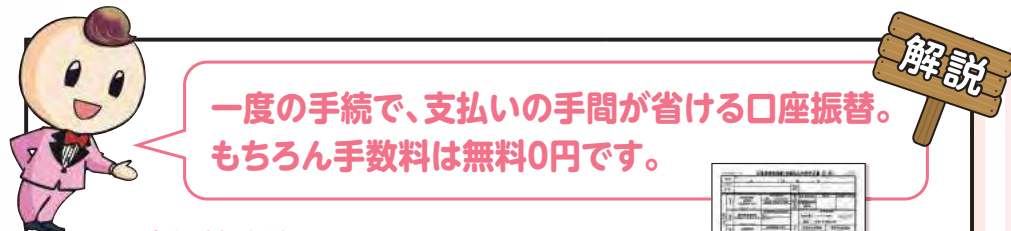
※お取り扱いの可否は支払先によって異なります。



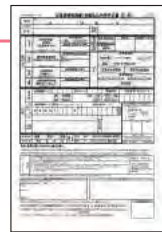


こんなときどうする？  
「税金・公共料金」の  
支払いあるある





一度の手続で、支払いの手間が省ける口座振替。もちろん手数料は無料0円です。



口座振替依頼書(例)

### ● 口座振替納付とは?

支払期限(各納期の末日など)に預貯金口座から納税資金を引落とし、自動的に納税することができます。

### ● メリットは?

#### ① 支払い忘れがない

税金種別によって異なる支払期限を気にする必要がなくなります。支払期限を超過して延滞金が発生するリスクも抑えられます。

#### ② 支払いの手間が省ける

税金種別ごとに手続は必要ですが、一度、口座振替の手続をすれば、自動で預貯金口座から引落としがされるため、支払いの手間が省けます。

#### ③ 選べる支払方法

口座振替の場合も、希望に合わせて期別納付(分納)と全期納付(全納)のいずれかを選択できます(国税を除く)。

※支払先によって、口座振替に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

### ● 申込方法

税務署や自治体などの窓口においてある口座振替依頼書に必要な事項を記入し、それぞれの窓口で口座振替の手続を行います。

<必要なもの> 納税通知書・預貯金通帳・金融機関届出印

※郵送やWEBでの申込みが可能な支払先もありますので、各支払先にご確認ください。

